

横浜市立瀬ヶ崎小学校 学校便り

# せがさきの風

大きな朝日さしのぼる 希望と愛の花が咲く  
〒236-0037 横浜市金沢区六浦車三丁目2番1号  
TEL 781-2446・2447 FAX 701-4892  
ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/>  
メールアドレス [y3segasa@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3segasa@edu.city.yokohama.jp)



6月号  
2018(平成30)年  
5月31日発行

## 特別な日から毎日の生活へ

学校長 梅田 比奈子

5月、6月は、遠足や体験学習、修学旅行と各学年の行事が行われます。すでに2年生はシーパラダイス、3年生は久里浜花の国、4年生は上郷宿泊体験。そして、6年生の新潟修学旅行が終わりました。それぞれの行事は、特別な日です。学校から離れ、みんなで出かける・・・それだけで何となくわくわくしてきます。遠足では、どの学年もとても静かに電車に乗ることができました。おしゃべりをしない、リュックは前、そして、降りる駅もきちんと分かっていました。そして、子ども同士の関わりもとても豊かなものでした。



ちょっと遅れてしまった友達にやさしく声をかけたり、協力してゴールを目指す中で相手を気づかたりする姿がみられ、そして、何より、みんなが笑顔で過ごすことができました。4年生の初めての宿泊体験では、自分のことは自分でやる、そして、時間を意識しながらの行動ができていました。キャンドルファイヤーでの盛り上がり、見学場所での人との出会い、その中で、出発式での言葉のように一人一人の成長が見られたと思います。

6年生の新潟修学旅行。菱ヶ岳の春と雪の混ざった斜面。自然いっぱい田んぼでの田植えなど、たくさんの体験をしました。最初は、とっても不安だった民泊も民泊先の方のあたたかさに触れ、すぐに家族のように打ち解け、お別れの時には涙が出そうだったと言っている子どもたちもいました。また、行きはほくほく線では、思いがけない混雑に合いましたが、電車に乗っている人と笑顔で話す姿も見られるなど、子どもたちの一番の出会いは、人のあたたかさだったと思います。



こういった行事は、その事前の準備から、子どもたちの主体性を大切にしながら、何度も話し合いをし、係を決め、準備をていねいにしていきます。そして、子どもたちが安全に楽しく、豊かな活動ができるように、子どもを中心として、多くの大人が支えています。その中で、子どもたちが学んだことは、本当にたくさんありました。

「友達と協力したから、やりとげられた。」「あの子がとてもやさしくしてくれた。」「ちゃんと声を掛け合って時間を守れた。」「自分の係の仕事をきちんとやったよ。」等の自分や友達の良さへの気づき。

「ペンギンの泳ぐ姿って早いね。初めて触ったよ。」「たくさんの花の中を歩いてきれいだった。虫もいたよ。」「自然の中で、鳥の声がよく聞こえた。」「頂上から見る景色はすばらしかった。思わず、叫んじゃった。」という自然の不思議さや素晴らしさへの感動。

「浄水場の方がやさしく説明してくれてよく分かった。」「プレパークの人は、自分たちの質問に何でもちゃんと答えてくれた。」「トレッキングでは、道の安全な所や植物について教えてくれた。」「田植え名人はすごかったな。」「民泊の人は、本当にやさしく声をかけてくれた。」「とてもあたたかい人たちだった。」等、人との出会いから感じたこと。

この他にも、学んだ事がたくさんたくさんあったことを、子どもたちの振り返りから感じます。さあ、この特別な日に学んだこと、そして、成長した自分を、今度は毎日の生活に活かす番です。きっと、今まで以上に、子どもたちの日々が豊かになっていくのではないかと思います。

1年生、5年生は、これからです。今準備していることを大切にして、素敵な特別な日から多く学び、日々につなげていくことを楽しみにしています。